

米子駅南北自由通路等整備事業に係るパブリックコメント結果（提出意見の詳細）

区分	意見の概要	意見に対する市の考え方
全体計画 37件	事業の実施について：20件 長年期待していたことが、やっと叶う思いである。 早期の完成を願っている。（同様の意見が、計2件） 南北を一体化する計画に大賛成である。 将来の米子のために必要な事業であることは間違いない。 本計画は、将来の米子市が、市役所・駅を中心にもっとコンパクトに発展できる基 となると思う。	引き続き、早期の工事着手を目指し、必要な手続きを進めてまいります。
	米子駅0番、1番のりばへは、かえって利便が悪くなること、駅南広場整備による 中心市街地拡大で既存市街地の衰退に拍車がかかる懸念があること、JR米子支社 の市外移転を懸念しているようだが、現実問題として困難であること、跨線橋や踏 切り改善で南北アクセスは改善されており、歩行者しか利用できない通路は不要で あること等から、南北一体化の工事は不要である。 市の財政事情を考えれば、南北一体化事業は不要である。 この事業を実施するのではなく、その費用で駅北を整備して欲しい。 米子市は、文化、教育面では貧弱な市であるため、本事業は不要であり、本当に必 要なところに税金を使うべきである。 本事業に税金を使うべきでない。	本事業は、交通結節点としての都市交通の円滑化、歩行者等の利便性の向上などが図られるもので、本市の発展、まちづくりのためには必要で重要な事業であると考えております。 引き続き、本事業の必要性や事業内容等をより判りやすく具体的に情報提供させていただき、皆様に本事業へのご理解をいただけるよう、努めてまいります。
	平成27年度着工は、時期尚早であり、事業費負担や新駅ビルの概要等が具体化してからでよいのではないか。	事業費負担や新駅ビルについて、三者（鳥取県、JR米子支社、米子市）による協議会で協議するとともに、今後、概要が明らかになった段階で、情報提供いたしながら事業を進めてまいります。
	駅南の開発がないと、南北を繋げる意味がない。	JR用地1.4haの駅南開発につきましては、JR米子支社をはじめ、経済界や鳥取県とも協力しながら、今後も開発の可能性を模索してまいりたいと考えております。
	南北の違い（北は商業ゾーン、南は文化ゾーン）をはっきり出すことが重要である。 自由通路のパスも非常に貧相なものと感じられ、これが、形式的に審査、承認され実現してしまう危機感を感じる。 米子駅には、複数路線があり、単線の他の駅と比較するのは、難しいのではない か。 本計画が南北を繋ぐ目的を重点に進められ、米子駅の存在感がなくなるのであれば、事業中止もやむなしと考えている。	自由通路等の事業実施に向け、三者（鳥取県、JR米子支社、米子市）による協議会において、十分な協議・検討を重ねるとともに、さらに市民の皆様のご意見を伺ってまいります。

概算工事費の国、県、市、JR等の負担割合を明示願いたい。	概算工事費につきましては、国の交付金の活用を想定しており、交付率は55%です。 なお、予備設計等による概算事業費が算定された段階で、鳥取県に求める財政支援やJRの負担などについて、詳細な協議を行うこととしております。
建設費だけで、維持管理に必要な額の説明がない。	概算維持管理費につきましては、年間約1,500万円と想定しております。
多額の事業費を使うことになるが、何から収入を得るのか。	駅南広場に整備する駐車場・駐輪場につきましては、今後、料金等の検討を行いますが、自由通路等は、市道として整備する公共事業であり、収入を目的とした整備ではございません。

別計画の提案：2件

本計画ではなく、国道181号高架から米子駅西側の県道高架までの線路上空全てを一平面で整備することで、一大駐車場とし、併せて、路線バス等も含め、進入路の整備を行い、米子駅を一大ターミナルとして整備する案を提案する。 この提案では、将来的には、市役所を含め公共施設の移転先としても有望であり、昼間人口の増大により、民間企業の活用も視野に入ってくる。 本計画ではなく、JR山陰本線を陰田町から吉岡までを一直線に再整備し(山陰本線は現米子駅の1km南に移動)、それに伴う米子駅の移設、新駅北側(現駅南地区)を経済特区として活用した再開発等、総合的な整備を提案する。	駅周辺整備に対しまして、いただきました提案内容は、事業の規模が非常に大きくなることなどから、実現は困難であると考えます。
--	--

三者協議(鳥取県、JR米子支社、米子市)の進め方について：3件

県、市、JRは、利用する人が何を望んでいるかを真剣に考えて欲しい。 行政、JRも、米子市の未来を左右するという覚悟を持って事業を進めて欲しい。 県、JRとの三者協議は、伺いの場ではないので、具体的議論をして欲しい。	引き続き、事業実施に向け、三者(鳥取県、JR米子支社、米子市)で具体的な協議・検討を行ってまいります。
---	---

B/C(費用便益比)について：3件

B/Cの算出は正しいのか。 補償費等が含まれていないB/Cに意味があるのか。	今回算出しましたB/Cは、平成26年度に計画の検証を行い算出した概算工事費、便益を基に算出しております。
駅ビル等を含めたもので、B/Cの根拠を明示願いたい。	B/Cは、公共事業を行う際に算出するものであり、本市が新たな駅ビルの事業主体になることは、考えておりませんので、新たな駅ビルを含めたB/Cは、算出しておりません。

パブリックコメント・市民参加について：9件

<p>多くの市民に、本計画の議論へ参加する機会が開かれることを切望する。 パブリックコメント資料には、可視化された資料があまりにも少なく、本計画について判断できない。 パブリックコメントでは、提案のあった意見に対し議論ができず、有用性に疑問を感じる。 パブリックコメントの方法をもっと工夫し、市民全体で事業を進めることが絶対必要である。 この事業に対する周知不足があり、この事業の必要性と将来の街づくりの展望について、もっと市民に知らせるべき。 駅ビルの方向性が見えない段階でのパブリックコメントは意味がない。 全体の整備内容が住民に周知された時点で、再度意見を募って欲しい。(パブリックコメント以外の方法が良いと思う。)</p>	<p>本事業につきましては、平成26年度に検証した素案を提示し、市民の皆様からの様々なご意見をいただいたところであり、今後も、事業内容等をより判りやすく具体的に情報提供し、説明会やパブリックコメントなどにより、市民の皆様からご意見を伺うこととしております。</p>
<p>事業を進めるうえで、第三者的な立場で発言できる専門家が必要ではないか。 専門家を投入し、市民を含め議論する場を設けなければ、米子駅の玄関口にふさわしい都市環境を創出する目的を達成できないと思う。</p>	<p>本事業につきましては、学識経験者等の各分野の専門家の方のご意見を伺いながら、検討を重ねてまいりました。現在は、三者(鳥取県、JR米子支社、米子市)において協議・検討を進めているところでございます。また、現在、米子商工会議所で、学識経験者等のご意見を伺いながら、米子駅周辺の賑わいの創出などについて検討されていると伺っております。</p>

自由通路 事業の実施について：17件	
67件	概ね現計画で良いと思う。実現されることを希望する。 南北をつなぐ通路は必要である。 最短距離で南北を結ぶという点では、一歩前進ではないか。 便利そうであり、大変よい。 通路としては、問題ないと思う。
	引き続き、早期の工事着手を目指し、必要な手続きを進めてまいります。
駅南広場の有用性が不明であり、南北をつなぐ通路は不要である。 必要性がよく分からない。(同様の意見が、計2件) 中途半端な整備をすることはやめて欲しい。	本事業は、交通結節点としての都市交通の円滑化、歩行者等の利便性の向上などが図られるもので、本市の発展、まちづくりのためには必要で重要な事業であると考えております。 引き続き、本事業の必要性や、事業内容等をより判りやすく具体的に情報提供させていただき、皆様に本事業へのご理解をいただけるよう、努めてまいります。
自由通路の完成後の維持管理は、100%米子市なのか。	自由通路は、市道として米子市が管理を行います。
高齢化、人口減少を考えて事業を進めて欲しい。 列車と大山を眺めることができる通路は大きな魅力であり、都市の重要な施設となる可能性もあり、その検討も必要である。 歩行者だけの歩道橋で終わらせるのは勿体なく、用途を歩道に限定しないなど、自由な発想があると次世代に残す意味のあるものになると思う。 行政面積の狭い米子市は、一等地を有効活用する必要がある。 自由通路の必要性については否定するものではないが、利用者数を踏まえ、その役割、在り方を改めて議論する必要がある。 米子駅は、米子市の顔であり、乗降客のためだけの施設ではなく、米子市の顔、(駅周辺の)賑わいを作る施設であると思う。 高齢者の利用を考えると、自由通路のあり方について検討の余地がある。	皆様からいただきましたご意見を参考にしながら、引き続き、三者(鳥取県、JR米子支社、米子市)において協議・検討を重ねてまいります。
規模・仕様について：15件	
幅員は6mで良い。(同様の意見が、計3件) 幅員は6m以下として欲しい。広すぎる学生等の遊び場になりかねない。 計画歩行者数と幅員6mの根拠を示して欲しい。	幅員につきましては、駅へ直結する自由通路であることから、大きな荷物を持たれた方や、車椅子を利用される方等が、余裕を持ってすれ違える幅として、現在のところ6mの案で計画しております。
通路が長すぎて利用しづらい。 線路撤去することで延長を短縮するべき。	延長につきましては、米子駅には、本線だけでなく多くの引込み線があることから、100mを超える延長となっております。今後、一部引込み線の撤去による延長短縮も含め、予備設計の中で検討を重ねてまいります。

将来を見据え、バリアフリーを考慮する必要がある。	バリアフリーを考慮して整備いたします。
自転車等（自転車、シニアカー）の通行を可能として欲しい。（同様の意見が、計5件）	自転車通行につきましては、交通弱者である子ども、高齢者等との接触事故等を考慮して、歩行者専用の通路として計画しております。 なお、車いすやシニアカー等の歩行を補助するものは、通行できるようにしたいと考えております。
駅南側のエスカレーターは、下りは必要ないのか。	現案においては、駅南広場側の下りエスカレーターは計画しておりませんが、今後、検討してまいります。
地震に強い建物にして欲しい。	地震の際には、避難路としても考えられますので、安心して利用できる耐震性のある施設として整備いたします。

必要となる施設等について：27件

展望所（撮影スポット等）を設置して欲しい。（同様の意見が、計6件） 店舗や展示スペースが欲しい。（同様の意見が、計7件） 動く歩道を設置して欲しい。（同様の意見が、計3件） 通路は、明るい開放感が欲しい。（同様の意見が、計5件） 防犯面（防犯カメラの設置等）に配慮して欲しい。（同様の意見が、計4件） ただの通路ではなく、通ることが楽しくなるような、夢のある通路にして欲しい。 ゆとりある空間とオープン的な雰囲気を作り出し、人の流れを作る必要がある。	自由通路の仕様や必要な設備等につきましては、皆様からいただきましたご意見も参考にしながら、引き続き、協議・検討を重ね、反映できるものは反映したいと考えております。
---	---

意匠について：8件

意匠をコンペで決めてはどうか。（同様の意見が、計2件） 意匠はシンプルさが必要である。 駅舎・駅ビルと一体となるデザインにして欲しい。 （現駅ビルを残した上で）現駅ビルのデザインに基づいた意匠が良いと思う。 自由通路入口に、昔の米子駅のような木造平屋の駅舎を設置したら趣も変わる。 入口階段も無機質なものでなく、幅広にして、利用者を迎えるようなデザインが必要であると思う。 デザインはシンプルにして、木材をふんだんに使い、大正、昭和風な雰囲気での駅と差別化を図ることも良いと思う。	いただきましたご意見は、自由通路等の意匠を検討する上で、参考にさせていただき、反映できるものは反映したいと考えております。
--	---

駅南広場 事業の実施について：15件		
48件	<p>駅の南側ができることにより、駅を中心としたエリアができ、将来の開発計画範囲が広がり、また、交通整備等により、今後の発展に期待が持てると思う。</p>	<p>引き続き、早期の工事着手を目指し、必要な手続きを進めてまいります。</p>
	<p>だんだん広場の現状を見る限り、駅南に広場を造る必要はない。</p> <p>駅南広場の駐車場等を利用する人が、それほどあるとは思えず、利用価値は無いと思う。</p> <p>駅舎までの距離が長く、どれだけの市民が建設を希望しているか不明であり、経費に見合うと納得しているかも不明。</p> <p>必要ないと考えているが、やるのであれば、他駅のまねではなく、他の駅にない独創的なものでないと意味がない。</p> <p>JRの乗降客のための広場では、利用価値が低くなる。</p>	<p>駅南地区から、自由通路にアクセスできる駅南広場の整備を行うことは、駅南広場が、米子駅の南側の玄関口となり、駅への交通アクセスを分散し、交通結節点としての都市交通の円滑化、歩行者等の利便性の向上などが図られるもので、本市の発展、まちづくりのためには必要で重要な事業であると考えております。</p> <p>今後、駅南広場の必要性や事業内容等をより判りやすくご提示し、皆様に本事業へのご理解をいただけるよう努めてまいります。</p>
	<p>現状での必要最小限ではなく、将来を踏まえた必要にして十分な整備をするべき。</p> <p>広場の規模、機能は、大きすぎて機能しなくなるようではダメである。</p> <p>送迎用、ビジネスコースの駐車場整備など、整備の方針で自由通路の必要性が大きく変わってくる。</p> <p>計画的な駅南の街づくりが必要である。</p> <p>駅南広場周辺の再開発が必要である。</p> <p>交通の始終点だけでなく、目的となる機能を持たせるべきである。</p> <p>南口から北口へ行く、あるいは、列車に乗ることが最優先される機能・規模にしていきたい。（今後のまちづくりやコンパクトシティを目指す上で、公共交通機関の利便性が最優先で求められると考える。）</p> <p>米子市を魅力ある街にするため、「大山」という大自然を生かす意味でも、高盛山を含めた駅南開発を提案する。（高盛山から一望すれば、人口60万人の集積地である、中海、宍道湖、大山圏域がイメージでき、大山等の魅力を国内外に広めることが地方創生にも繋がる。）</p>	<p>皆様からいただきましたご意見を参考にしながら、引き続き、協議・検討を重ねてまいります。</p>
	<p>駅南広場の新設により、南北地区の連携不足等の課題は、どの程度解消され、また、利便性が向上するのかについて、数字で明示願いたい。</p>	<p>駅南広場や自由通路の整備により、南北地区間の移動が容易となり、駅南地区から駅への到達時間が、概ね5～10分の短縮になると考えております。</p>

規模・仕様について：26件

<p>(送迎者用の短時間利用も含め) 駐車場をもっと整備してほしい。(同様の意見が、計7件)</p> <p>駐輪場は、十分な収容台数でなければ、駅南にも放置自転車が增加する。</p> <p>一般送迎車両は、全て駅南広場を利用するようにする。</p> <p>バス・タクシーは北側に残し、自家用車の駐車スペース等の機能とするのが望ましい。</p> <p>駅利用者向けの駐車場、駐輪場で十分だと思う。</p> <p>屋根付きの駐輪場を整備して欲しい。</p> <p>駐輪場が少ない。(同様の意見が、計2件)</p> <p>地震を経験していることから、駐車場を立体化(簡易型)して、避難できる程度の規模のものをつくってはどうか。</p>	<p>駐車場等につきましては、現在の地下駐車場の再整備と、新たに駅南地区にも駐車場・駐輪場を計画しておりますが、現段階で新駅ビルの機能、規模等について、決まっていない状況でございますので、駐車場等につきましても、協議・検討する必要があると考えております。</p>
<p>広場入口は、バス・タクシー用と一般車用を完全分離すべき。</p> <p>車歩分離とすることで、車と人がぶつかる可能性をなくして欲しい。</p> <p>観光バスと自家用車のみの利用とし、わかりやすく、ゆったりとしたスペースにして欲しい。</p> <p>南口にバス停を造って欲しい。</p> <p>路線バス乗降場は、(利便性、迅速化等を考えると)1バスでは少ない。(同様の意見が、計2件)</p> <p>駅北と機能を分担し、駅南広場を有効活用する。</p> <p>駅構内を見渡せる撮影スポットを設置して欲しい。</p> <p>芝生や木々のある落ち着いた場所にして欲しい。</p> <p>モニュメントなど造らず、お金をかけるならビオトープのようなものが良い。</p> <p>ジャパンエコトラックに関連して、自転車走行帯を造って欲しい。</p>	<p>駅南広場は、米子駅の南側の玄関口としてご利用いただく施設ですので、皆様からいただきましたご意見を参考にしながら、引き続き、協議・検討を重ね、予備設計に反映できるものは反映したいと考えております。</p>

必要となる施設等について：7件

<p>サービス施設(飲食店、コンビニ、列車・バス等のチケット購入ができる施設等)を設置して欲しい。(同様の意見が、計3件)</p> <p>コンセプトをよく検討した、テナントゾーンが必要と考える。</p> <p>道の駅風に整備し、何か核となるものを持ってくと良いと思う。</p>	<p>駅南開発につきましては、JR米子支社をはじめ、経済界や鳥取県とも協力しながら、開発の可能性を模索してまいりたいと考えております。</p>
<p>駅南にJR米子支社を移転させ、山陰の鉄道中心地として、山陰鉄道博物館を造り、文化面から集客を担う。</p>	<p>JR米子支社の移転先につきましては、現在JRにおいて検討をされていると伺っております。</p>
<p>民間開発業者によるコンペを実施すべき。</p>	<p>駅南開発の用地はJR所有地でありますので、本市がコンペを行うことは考えておりません。</p>

<p>駅北広場 整備全体について：11件</p> <p>92件</p>	<p>駅前、市役所、病院、学校、オフィスなど全て集まれば、税収も増え、賑わいも出る、そんな駅前になって欲しい。</p> <p>駅ビル、駅舎とも「鉄道の町米子」のシンボル性を失わないで欲しい。</p> <p>米子の玄関口として、最初に目にする場所なので、他と類似しない独創性を出して欲しい。</p> <p>住む人も旅行者も集う拠点として欲しい。</p> <p>ワクワクする駅を造って欲しい。</p> <p>公共交通機関の利便性を向上させることで、老若男女が歩いて周遊できる街を作り、賑わいを取り戻す。</p> <p>駅北広場は根本的に変えたほうが良い。</p> <p>時間をかけてもよいので、駅を造るプロセスの再構築を願う。</p> <p>広場は、バスレーン、タクシー乗り場、地下駐車場等整理して考えるべきだが、整備は駅機能整備の次で考える。</p> <p>駅北広場へのアクセス集中による交通渋滞は、どの程度解消されるのか、数字で明示願いたい。</p> <p>周辺自治体にも財政支援をお願いする等の戦略が不可欠である。</p>	<p>駅北広場を含む駅北地区は、米子駅前西土地区画整理事業で整備されており、大規模な改修は考えておりませんが、引き続き、三者（鳥取県、JR米子支社、米子市）による協議会において協議・検討してまいります。</p> <p>米子駅南北の人口比から、駅南側の利用者は約3割と想定しております。</p> <p>周辺自治体とは、事業を進めるに当たり、必要に応じ、協議したいと考えております。</p>
	<p>駅北広場整備について：11件</p> <p>鳥取駅の南口は、スムーズにバス、タクシーに乗れ、北口は、ベンチも座りやすく段差もない。米子駅前、日陰も無く、人がいません。参考にして欲しい。</p> <p>駅前広場にあるオブジェ（米ッ子合掌像）を取り払えば、駅前がスッキリすると思う。</p> <p>駅前には、もう少し緑が欲しい。（同様の意見が、計2件）</p> <p>現支社ビルを解体したスペースを緑化し、公園として、路上パフォーマンス等が行える施設をつくってほしい。</p> <p>駅北広場は、駅ビルと一体化し、雨天でもイベントができるようにして欲しい。</p> <p>万人にアピールできる飲食店がないことが致命的なマイナス。（必要以上に「米子らしさ」をアピールしても駅利用者がそれを望んでいるとは限らない。）</p> <p>JR米子支社の機能は、現支社ビル東側に8階のビルを新築し、そこに機能を移し、現支社ビルから駅前広場に向けて、平屋施設をつくり、1階は土産物店、コンビニで整備し、屋上を緑化しだんだん広場として整備する事を提案する。</p> <p>現在のタクシー乗り場等の屋根は高すぎて、屋根の意味を成していない。</p> <p>だんだん広場を中心に、屋根を付け、天候に左右されずイベントが開催され、賑わいをつくる機能を望む。</p> <p>現状程度の利活用しかないだんだん広場の有効活用をするべき。</p>	<p>駅北広場は、米子駅前西土地区画整理事業で整備されており、大規模な改修は考えておりませんが、駅前地下駐車場の再整備や駅北広場の必要な改善については、JR米子支社や鳥取県と協議・検討したいと考えております。</p> <p>だんだん広場については、いただきましたご意見を参考に、所有者である鳥取県と協議してまいります。</p>

駐車場整備について：11件

<p>一般車の乗降スペースを拡充して欲しい。(同様の意見が、計4件) 駐車スペースをたくさん整備して欲しい。 (送迎利用者が使いやすくなるよう)地下駐車場の利用促進についても検討していただきたい。(同様の意見が、計2件) 駅北駐車場は使いにくいので、拡張、または、だんだん広場を活用して欲しい。 だんだん広場のスペースを駐車場として活用して欲しい。 県有地のだんだん広場と味の名店街ビルを解体して、立体駐車場を整備し、一般車の乗降場や駐輪場を1Fに、2F、3Fを駐車場とする(現地下駐車場は、地下飲食店街とする)。なお、駐車場整備は鳥取県主体で整備するべき。</p>	<p>一般車両につきまして、降車利用の場合は、地上の降車場、乗車および駐車の場合は、地下駐車場のご利用をお願いしております。 現在、地下駐車場の老朽化した機械駐車設備の撤去等を行い、平面化(地下1階、地下2階)とする整備を行う計画であり、より利用しやすい地下駐車場へ整備を進めてまいります。 また、だんだん広場については、いただきましたご意見を参考に、所有者である鳥取県と協議してまいります。</p>
<p>駐車場は、無料または、駅前イオンのように、2時間まで無料にしないと人が集まらない。</p>	<p>平成22年度から、駅利用者の利便性を図るため、無料時間を30分に延長しておりますが、現段階で2時間まで無料にすることは考えておりません。</p>

新駅ビル整備について：12件

<p>人の集まる駅ビルが必要なので、将来を見据え検討を進めていただきたい。 駅ビルは、50年先までのビジョンを持ち、行政主導で民間の力を借りつつ事業化すべきである。 魅力ある立地であり、将来の利便性向上と利用促進を踏まえた上で、必要にして十分な整備を考えるべきである。 新駅ビルは、公共交通機関を中心に利用する中高生、流行に敏感なOL、子育て中の親子、免許を持たない高齢者等がターゲットとなると思う。</p>	<p>新駅ビルは、現在、事業主体、機能、規模等が決まっていない状況ですので、三者(鳥取県、JR米子支社、米子市)による協議会で協議を続けてまいります。</p>
<p>新駅ビルは、自由通路と同時進行で考えることがベストである。 駅、駅ビル、公共施設(観光案内)を別々に考えては、魅力あるものではない。</p>	<p>新駅ビルと自由通路、駅舎につきましては、並行して検討することとしております。</p>
<p>古い駅ビルは、壊さず残して欲しいが、建て替えるのであれば、一目見て米子の駅と分かる特徴ある米子駅ビルとして欲しい。 駅ビルを解体することは反対です。</p>	<p>自由通路等の整備により、現支社ビルが支障となることや、工事ヤードの確保などのため、一部を解体する必要がございます。 新駅ビルの事業主体、機能、規模等については、三者(鳥取県、JR米子支社、米子市)による協議会で協議を続けてまいります。</p>
<p>現支社ビルを耐震補強で活かし、リノベーションを行い、活用はできないのか。 現支社ビルは使われていないスペースも多いので、建て替えたなら良いのではないか。</p>	<p>平成25年12月に自由通路と駅南広場等の事業着手を表明し、平成26年度の検証業務の中で、現支社ビルの支障となる範囲を示しましたが、新駅ビルの機能、規模等が未定であり、事業主体も決まっていない状況でございます。</p>
<p>駅ビルの事業主体がまだ決まっていないとは、今まで何をしていたのか。</p>	<p>新駅ビルにつきましては、自由通路の整備に関わってきますので、三者(鳥取県、JR米子支社、米子市)による協議会で、できるだけ早期に決める必要があると考えております。</p>
<p>新駅ビルの、機能、規模、事業主体、事業費等はいつ決まるのか。</p>	<p>新駅ビルにつきましては、自由通路の整備に関わってきますので、三者(鳥取県、JR米子支社、米子市)による協議会で、できるだけ早期に決める必要があると考えております。</p>

駅ビルに必要な施設・機能：28件

<p>商業的スペース・空間として検討したほうが良い。</p> <p>新駅ビルには、飲食店、喫茶店等の人が集まる店が入ると良いと思う。</p> <p>駅ビルは、本屋、カフェ、コンビニ等充実した施設とし、少なくとも、鳥取駅、松江駅のようにして欲しい。</p> <p>新駅ビルは、大きなレストラン街やファッション専門店、シネコン、コンビニ等を併設し、地元の流行の発信基地の機能を持たせて欲しい。</p> <p>駅ビルには、100均、コンビニ等を入れ、最初はこじんまりとつくり、様子を見て大きくしてはどうか。</p> <p>駅前の商業施設を駅ナカに取り込むなど、鉄道を利用しない人も来る駅とするべき。</p> <p>晴れた日には、大山が見えるようにして欲しい。</p> <p>百貨店、ホテル、賃貸マンション、行政機関、医療施設、飲食店等を機能的に取り込んだ、米子市の玄関としてふさわしい駅ビルが必要。</p> <p>幅広い年齢層が集まる商業施設、娯楽施設、スポーツ施設等があれば、市として活気が生まれると思う。</p> <p>列車利用だけでない駅の魅力度アップを図って欲しい。(山陰1号店の誘致など)</p> <p>駅ビルを新築してまでの整備は必要ないと思う。既存の店舗等を使った飲食店、コンビニ程度で良いのではないか。</p> <p>ネット喫茶やコイン式インターネットの設置等、観光客等が空き時間に活用できる場所があると良いと思う。</p> <p>WiFiが繋がると良い。</p> <p>日本版CCRC構想も念頭に、医療・介護等をテーマとする施設を建設して欲しい。</p> <p>メディカル機能が配置されれば、米子の地域資源(医大)を活かしたまちづくりや活性化が可能である。</p> <p>コンパクトシティ化を含めた街づくりでは、行政機関、医療モール、商業施設、滞在施設等の入る駅ビルが必要と考える。</p> <p>コンパクトシティの構想に賛成なので、駅ビルは、保育園、病院、市役所等の公的な側面があって欲しい。</p> <p>新駅ビルで、日常の買い物ができる店、病院、居住施設を併設し、コンパクトシティ施設として、市外県外から移り住んでもらえるような施設としたら良い。</p> <p>グリニッグ街、飲食店、土産物店、公共出先機関を併せ持つ複合ビルが必要であり、だんだん広場前の味の名店街ビルまで取り込んで大規模に建設する。</p>	<p>新駅ビルは、現在、事業主体、機能、規模等が決まっていない状況ですが、駅利用者の利便性の向上や駅周辺の賑わいの創出には必要であると三者(鳥取県、JR米子支社、米子市)が共通認識を持ち、協議を進めております。</p> <p>いただきましたご意見や、具体的な施設、設備等のご提案につきましても、協議の中で参考とさせていただきたいと考えております。</p>
---	---

駅ビルは、城山と同程度の高さで市内を一望できるようにし、将来的には市の中心部に観光ルートを確立するべき。(例えば、駅と城山間のロープウェイなど)
 駅ビルは、待合室、商業施設、トイレの拡充をして欲しい。
 駅ビルは、何でもありの雑居ビルにならないよう工夫して欲しい。
 駅ビル内の市や県の公共的施設は、出来るだけコンパクトにして欲しい。
 米子駅は、中心市街地活性化区域内にある駅だが、拠点的機能がそがれてしまっており、まちづくりの視点で南北を繋ぐ場合、交流スペース、そのための付帯サービス(飲食、物販等)が必要であると考え。
 新駅ビルが役割を果たすためには、列車や二次交通の利便性はもとより、商業、情報発信機能、行政機能、年代を問わない交流機能があるべき。
 新駅ビルの機能としては、土産店、飲食店、案内所等は当然として、足湯や大山等が展望できる屋上庭園、行政機関、映画館、高齢者を対象とした健康教室等が思いつくが、ビルが高層になればなるほど名所になる。
 米子駅は、米子市・鳥取県西部、中海圏域の中心市の顔であるので、ダイナミックでランドマーク的な駅ビルであって欲しい。(地上20階建てのビルを望む)
 将来も見越し、米子市のランドマークと位置付けて取り組んで欲しい。

半橋上駅整備について：7件

最低限の駅舎では、米子の顔にならない。
 商都米子を実感させるような駅舎にするべき。(山陰歴史館のようなレンガ風なレトロな駅舎など)
 駅内を広くして混雑を避けてほしい。
 徹底した昭和の駅のような独自性があればおもしろいと思う。
 駅の表記は、現在のローマ字表記だけでなく、日本語表記も必要ではないか。
 駅には、自動改札を設置して欲しい。
 駅は、自動改札とし、ICOCAの利用を可能として欲しい。

いただきましたご意見は、事業主体となりますJRにお伝えするとともに、半橋上駅等の意匠につきましては、市民の皆様のご意見を伺い、三者(鳥取県、JR米子支社、米子市)で協議を行いたいと考えております。

市民意見の集約について：5件

毎日多くの学生が通学に利用しているので、学生の意見も積極的に取り込むべき。
 中学生、高校生の意見を聞くべき。
 駅ビルの計画内容が明らかになってから、市民に意見聴取をするべき。
 公募により内外観パースを募集し、市民アンケートにより選考すれば、市民の納得も得られやすい。
 橋上駅が、半橋上駅に変更となったが、大きなデメリットはないのか。

今回のパブリックコメントは、駅の利用者が気軽にご意見を提出できるよう、米子駅に資料や意見提出箱を設置いたしました。

今後も、説明会やパブリックコメントなどにより、市民の皆様からご意見を伺うこととしております。

駅舎(改札)の位置が、若干、駅北側に移動しておりますので、駅南側からのご利用の場合には、少し距離が増えますが、事業費削減の効果があることから、半橋上駅案で計画しております。

意匠について：7件

観光客等に「活気のある駅だ」と感じてもらうようなコンセプトのもと、それにふさわしいデザインとなるよう設計して欲しい。

駅機能と駅ビルは、物理的連続性、視覚的一体性に極力配慮して整備すべき。

デザインは、駅、自由通路、駅ビルの統一感がある整備をしてほしい。

今ある支社ビルが、駅・自由通路、駅ビル、残った支社ビルの3つに分断されるが、本当にそれで良いのか。

(駅前のデザインについて)温かみのあるオレンジ色は、空の青や緑と調和して米子の景観を美しく見せると思う。

コンペ等、建築家の提案が生かされるデザイン・設計案の決定方式をとって欲しい。

米子駅、駅ビルは、木の風合いにし、コンパクトなものにして欲しい。

いただきましたご意見は、今後、具体的に検討していく上で、反映できるものは反映したいと考えております。